

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年6月23日

八尾市長 殿

提出者

住所 熊本県熊本市南区野田三丁目13番1号

氏名 (株)前田産業 代表取締役 前田 一美

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 096-358-6600

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社前田産業
事業場の所在地	大阪府八尾市
事業の種類	07.職別工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

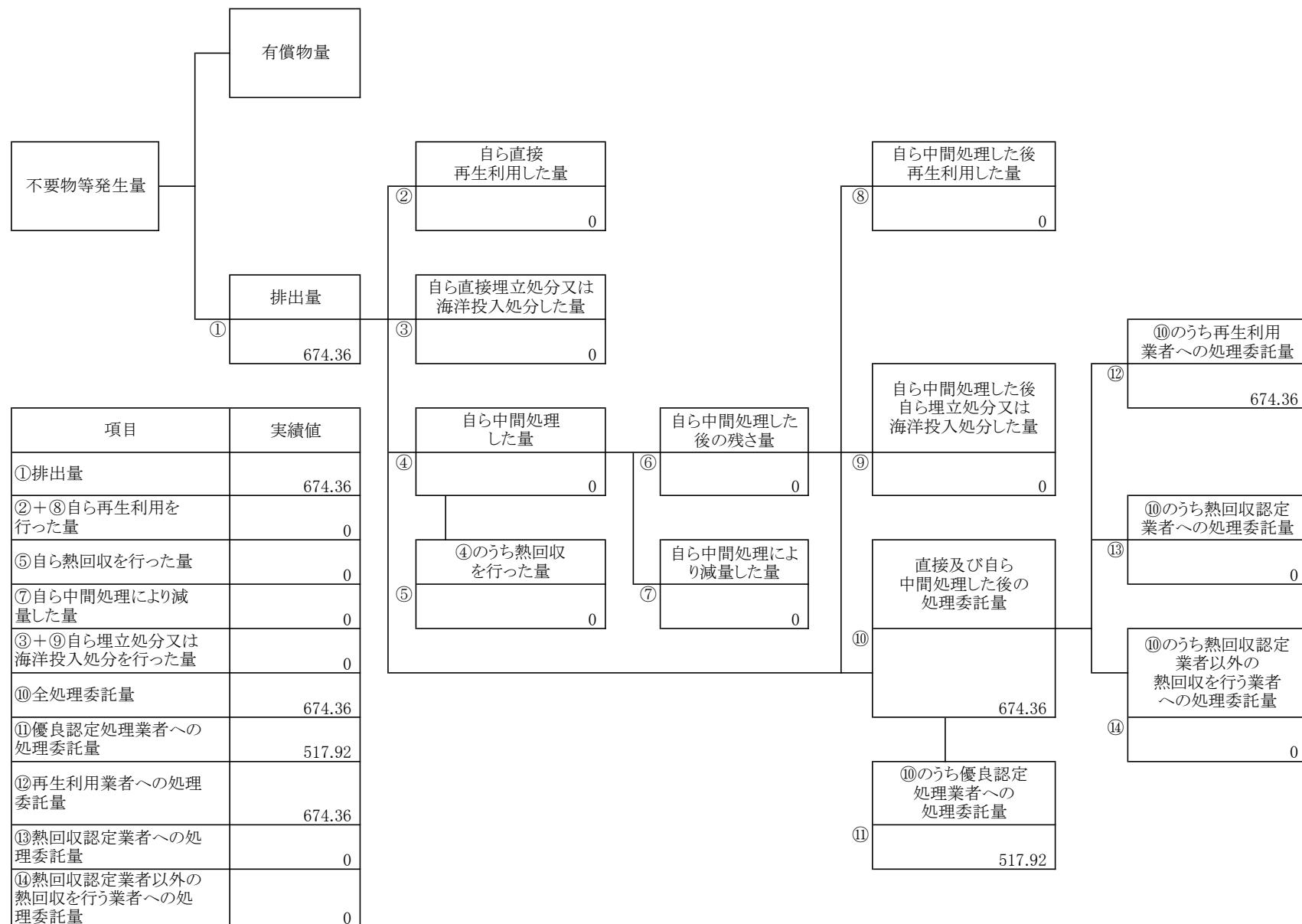
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1551 t	全処理委託量	1551 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	1041 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	1543 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ①コンクリート破片)

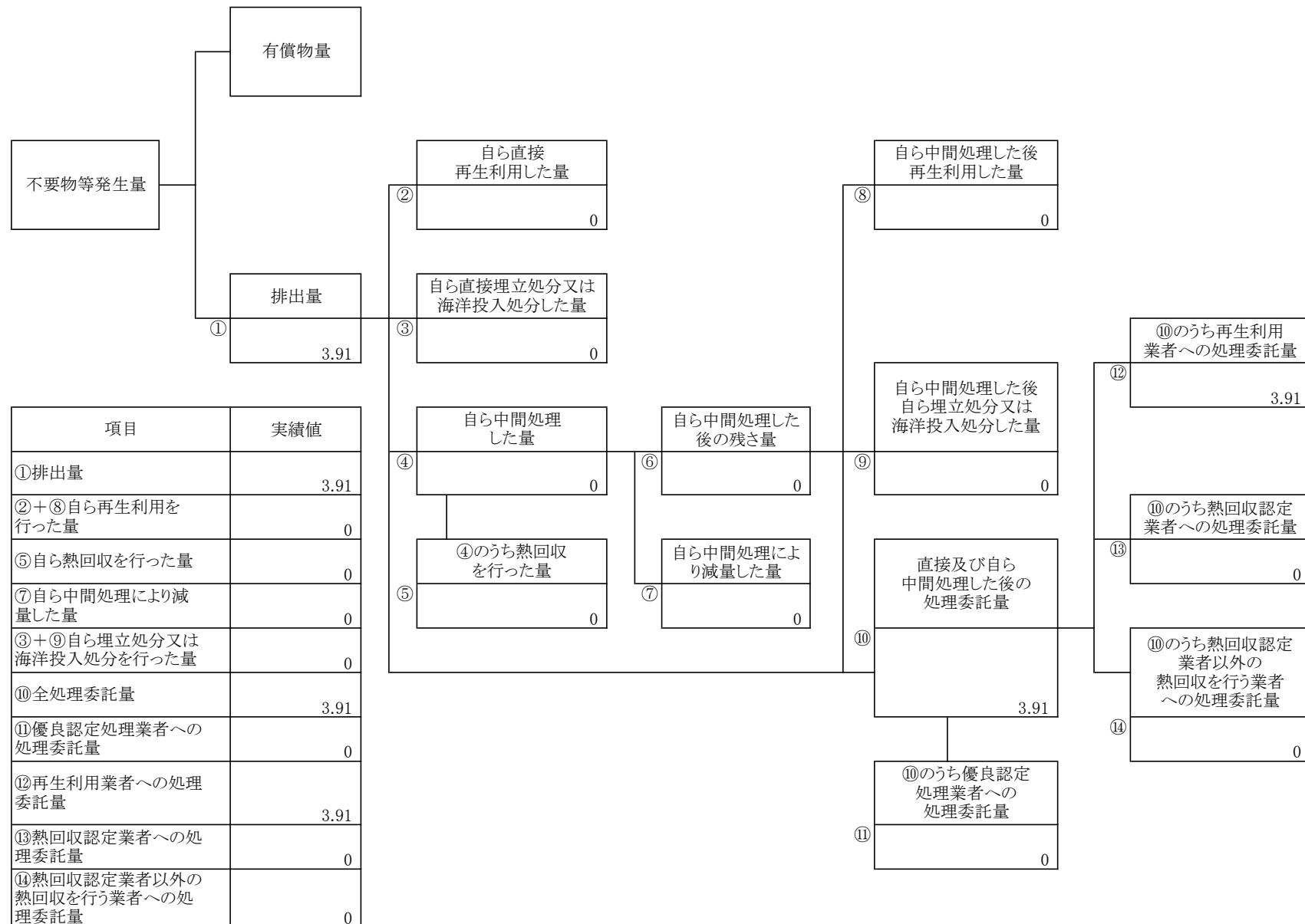
(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ②アスコン破片)

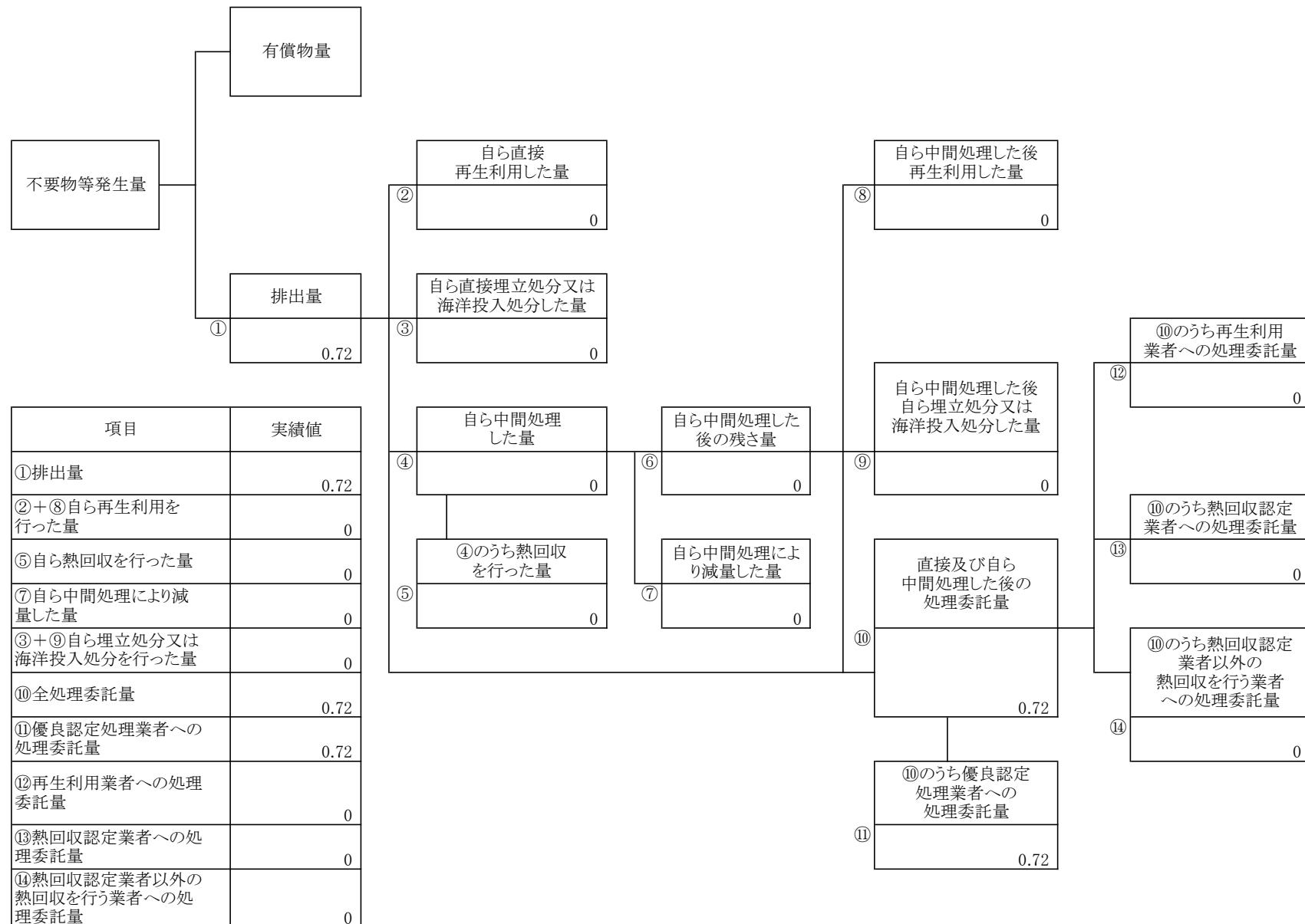
(第2面)



計画の実施状況

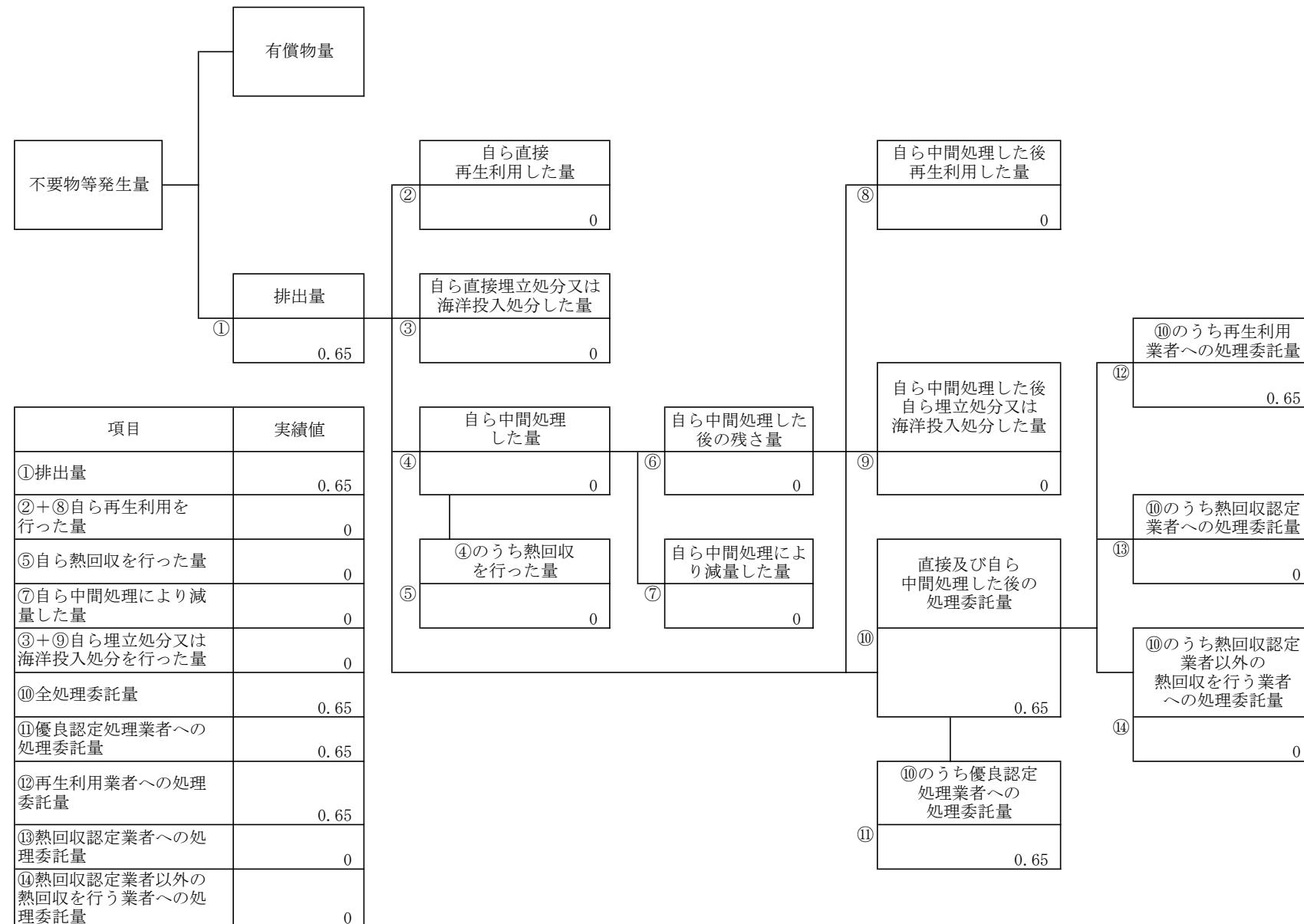
(産業廃棄物の種類: ④廃アルカリ)

(第2面)



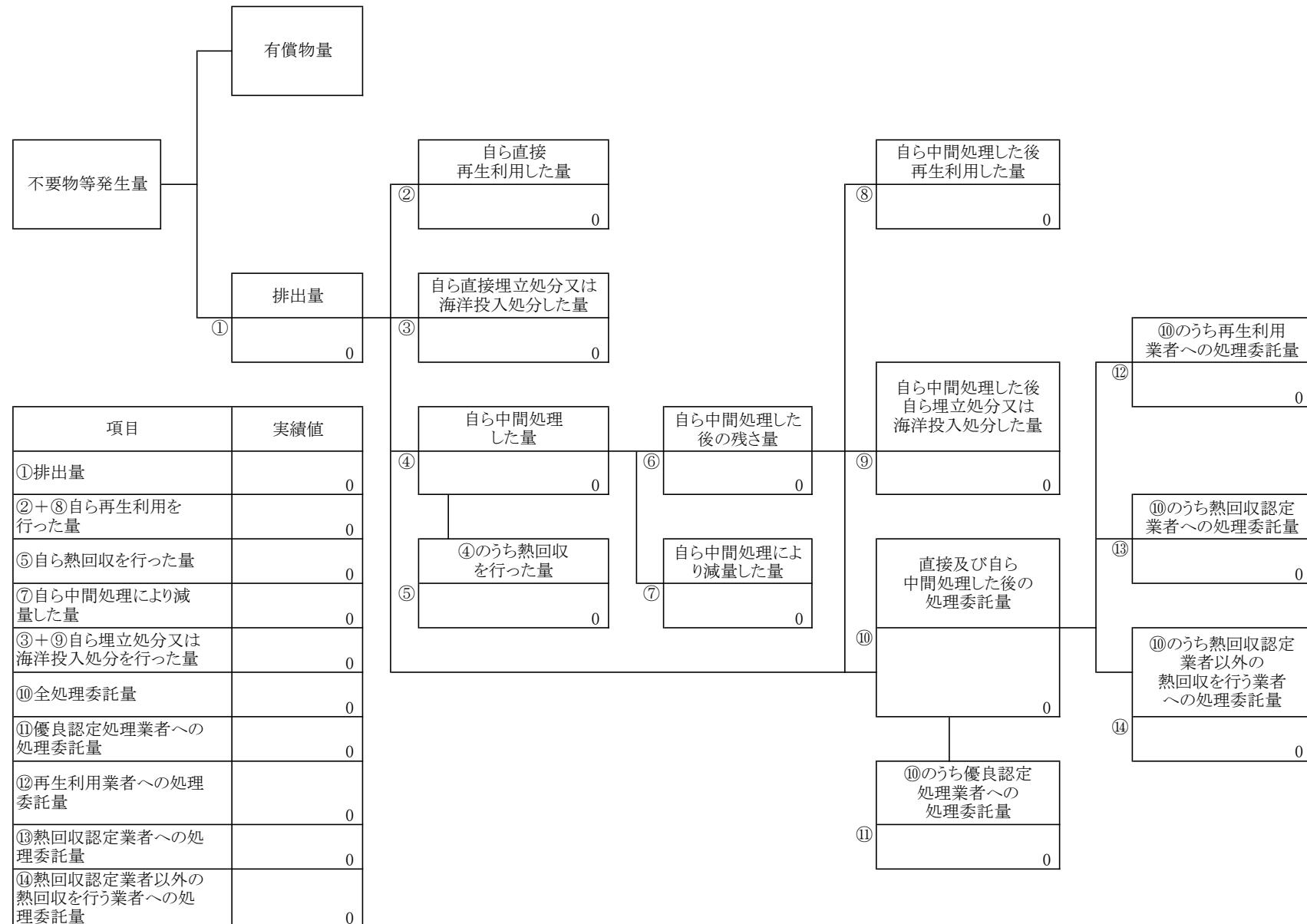
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ③管理型建設系混合廃棄物)



計画の実施状況

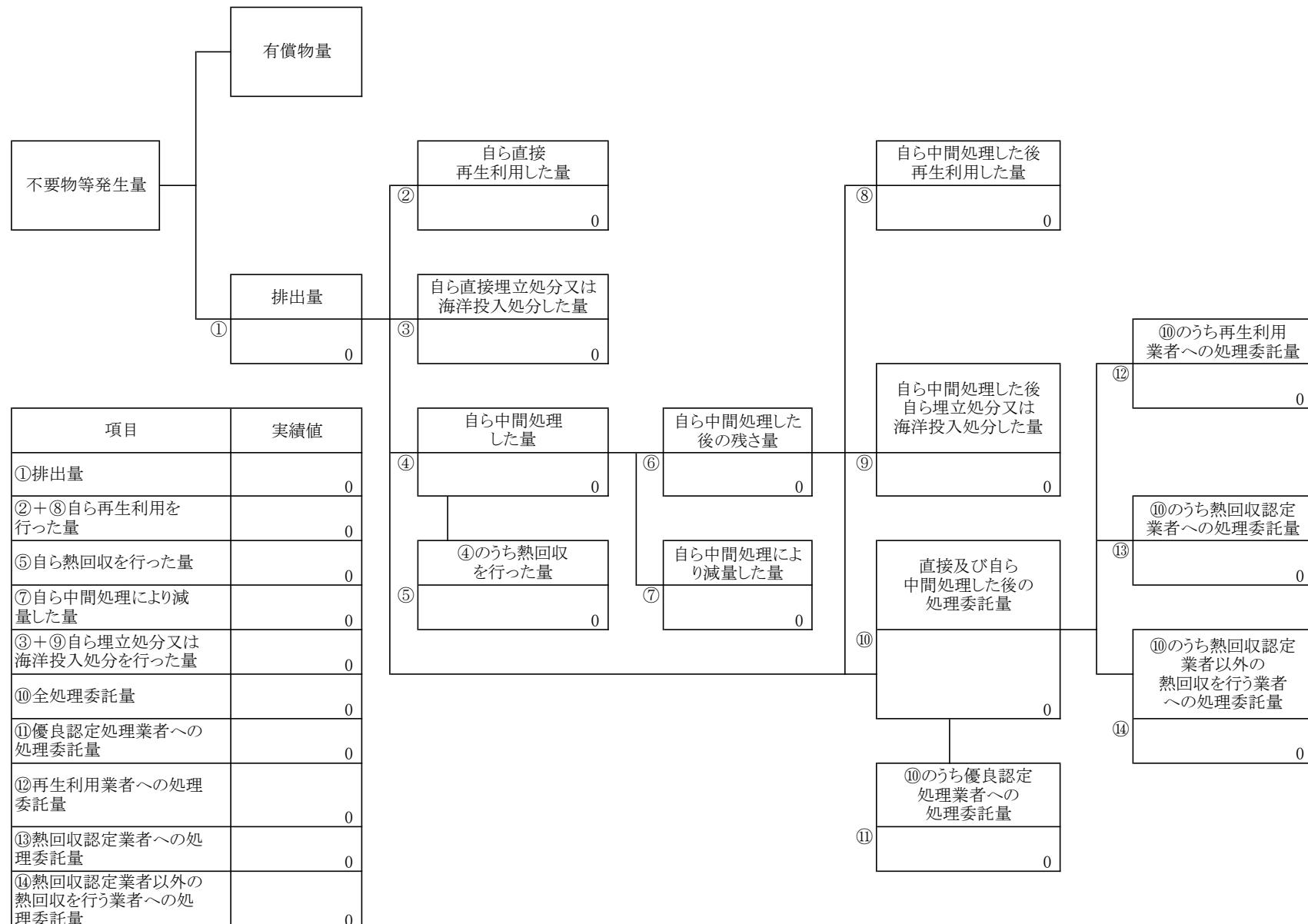
(産業廃棄物の種類: ⑤)



計画の実施状況

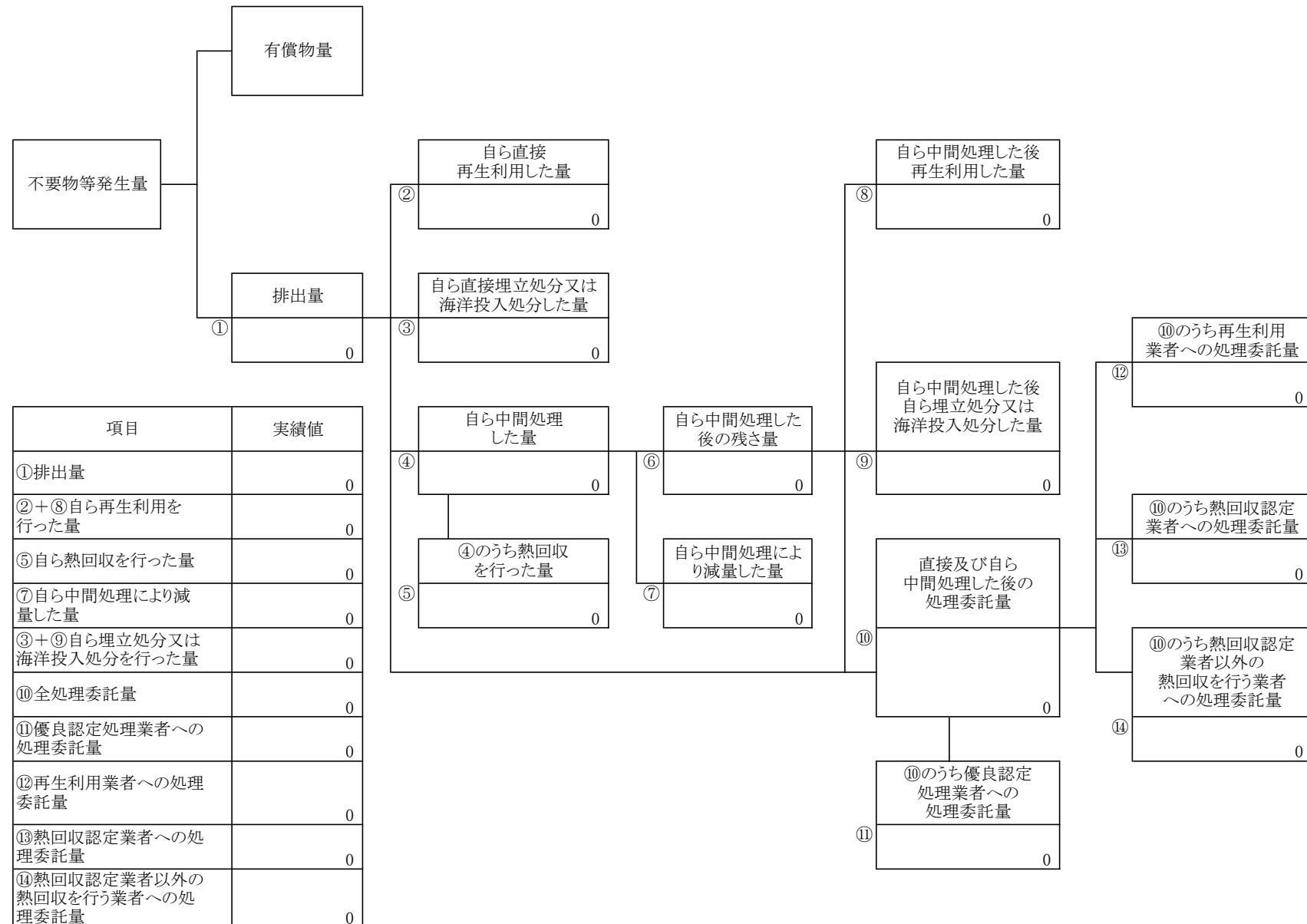
(産業廃棄物の種類: ⑥)

(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑦)

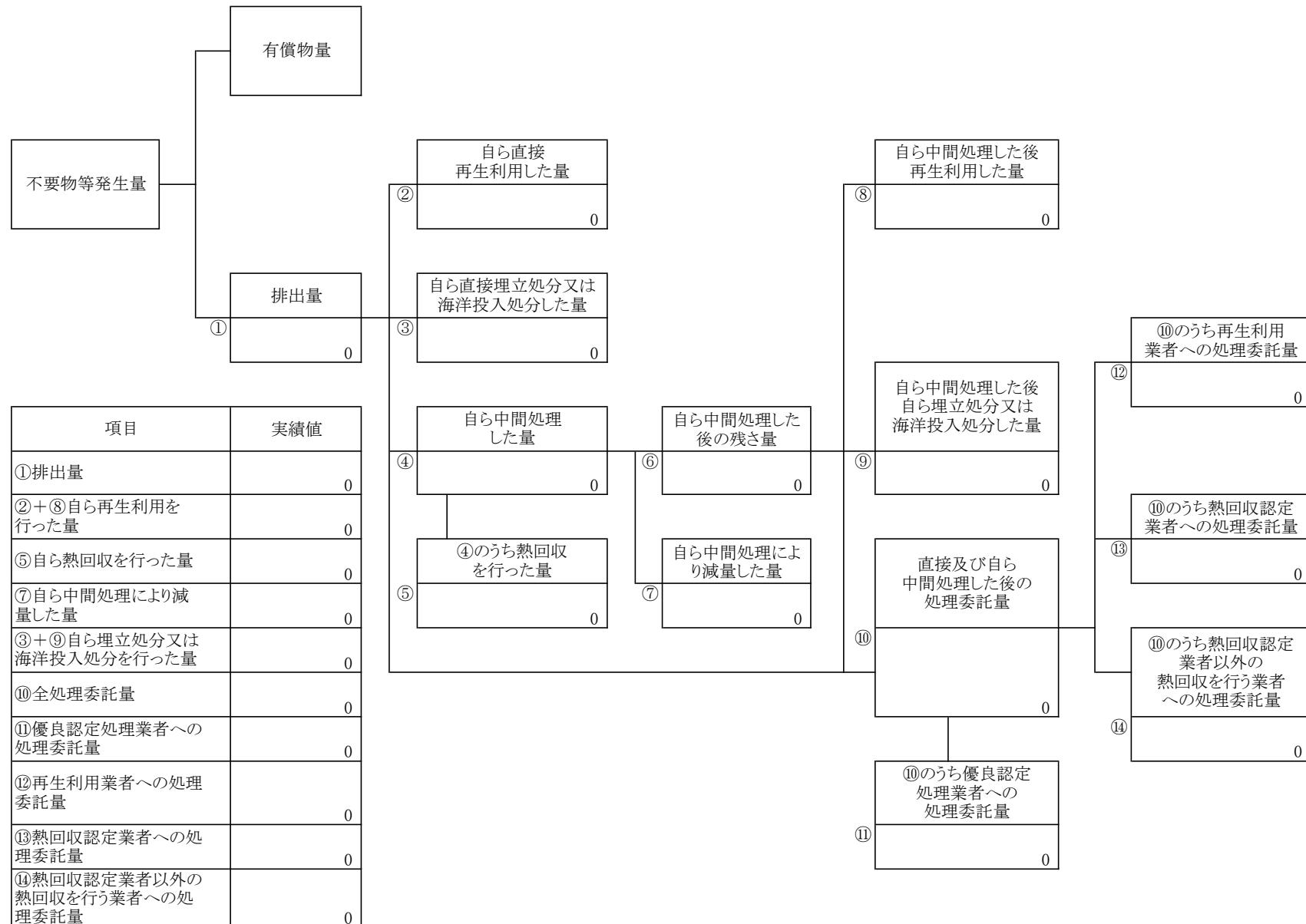


(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑧)

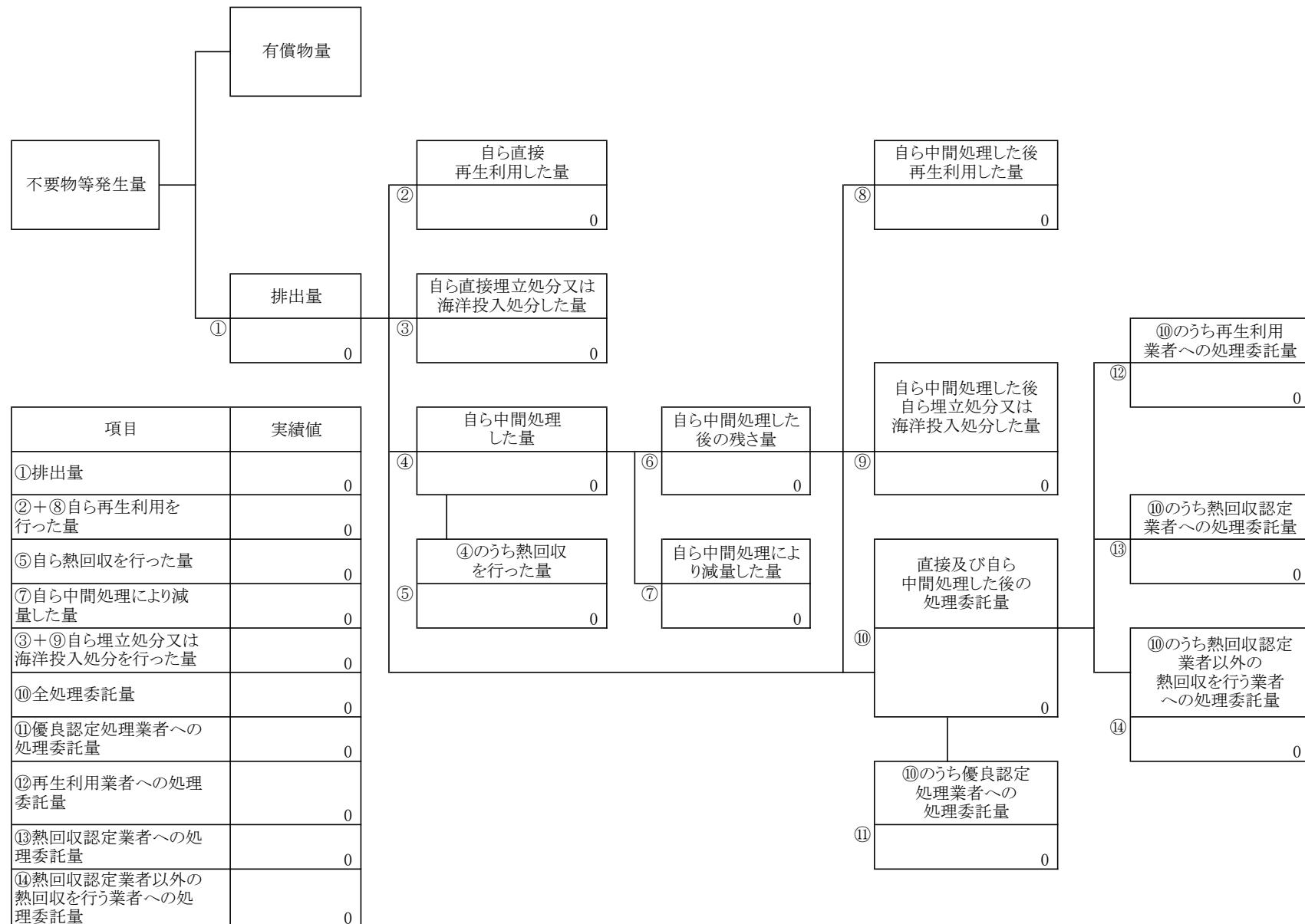
(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑨)

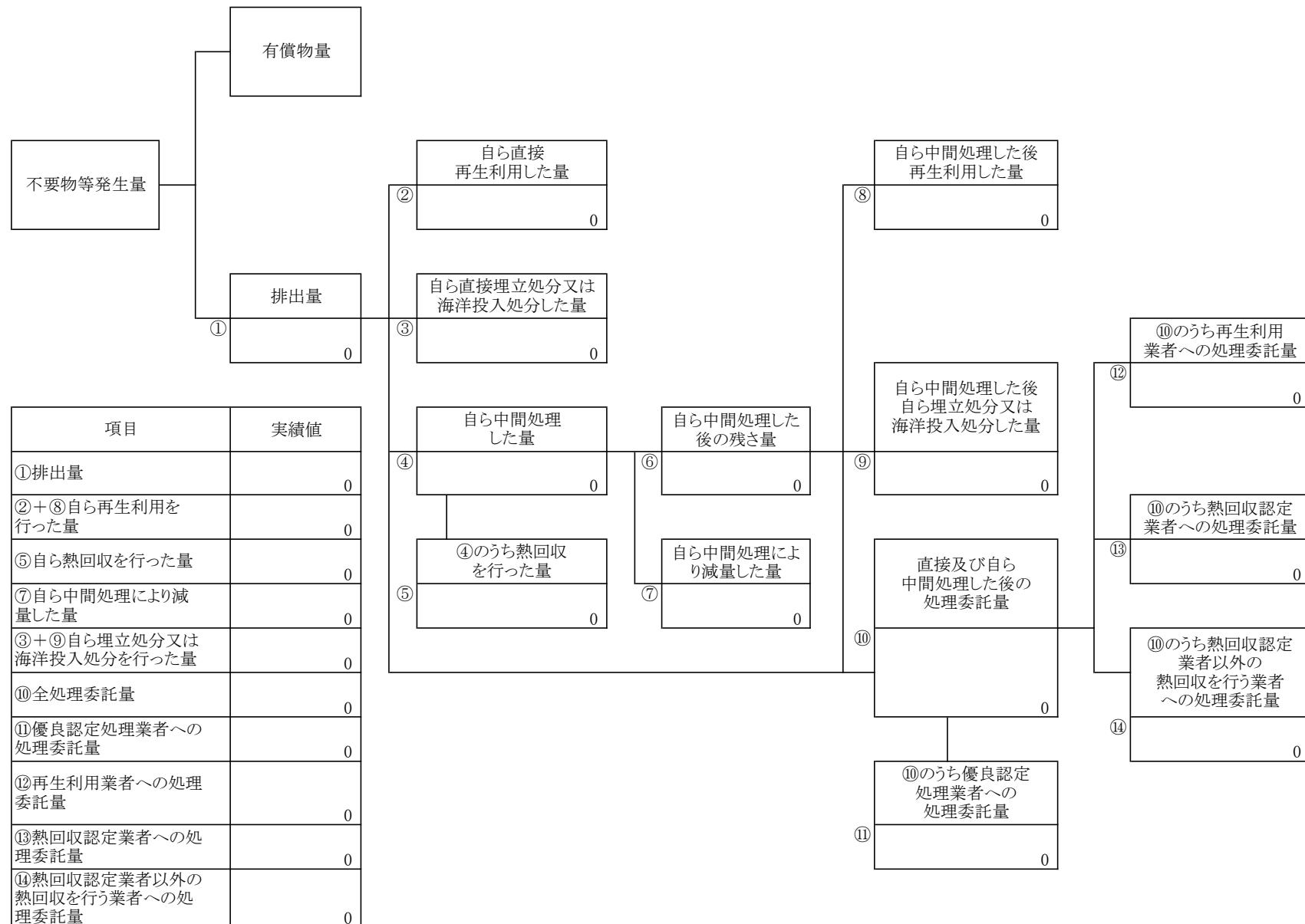
(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑩)

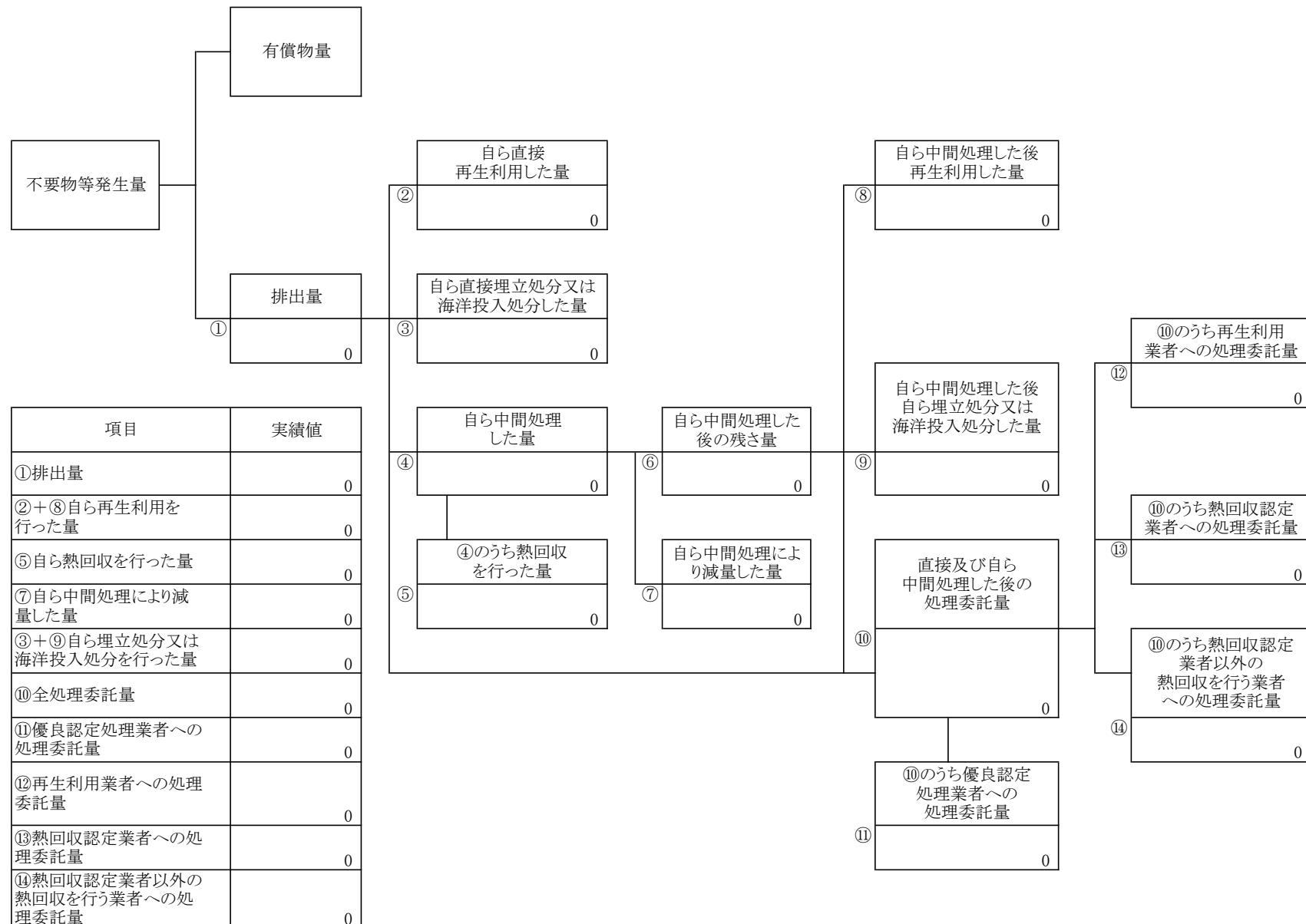
(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑪)

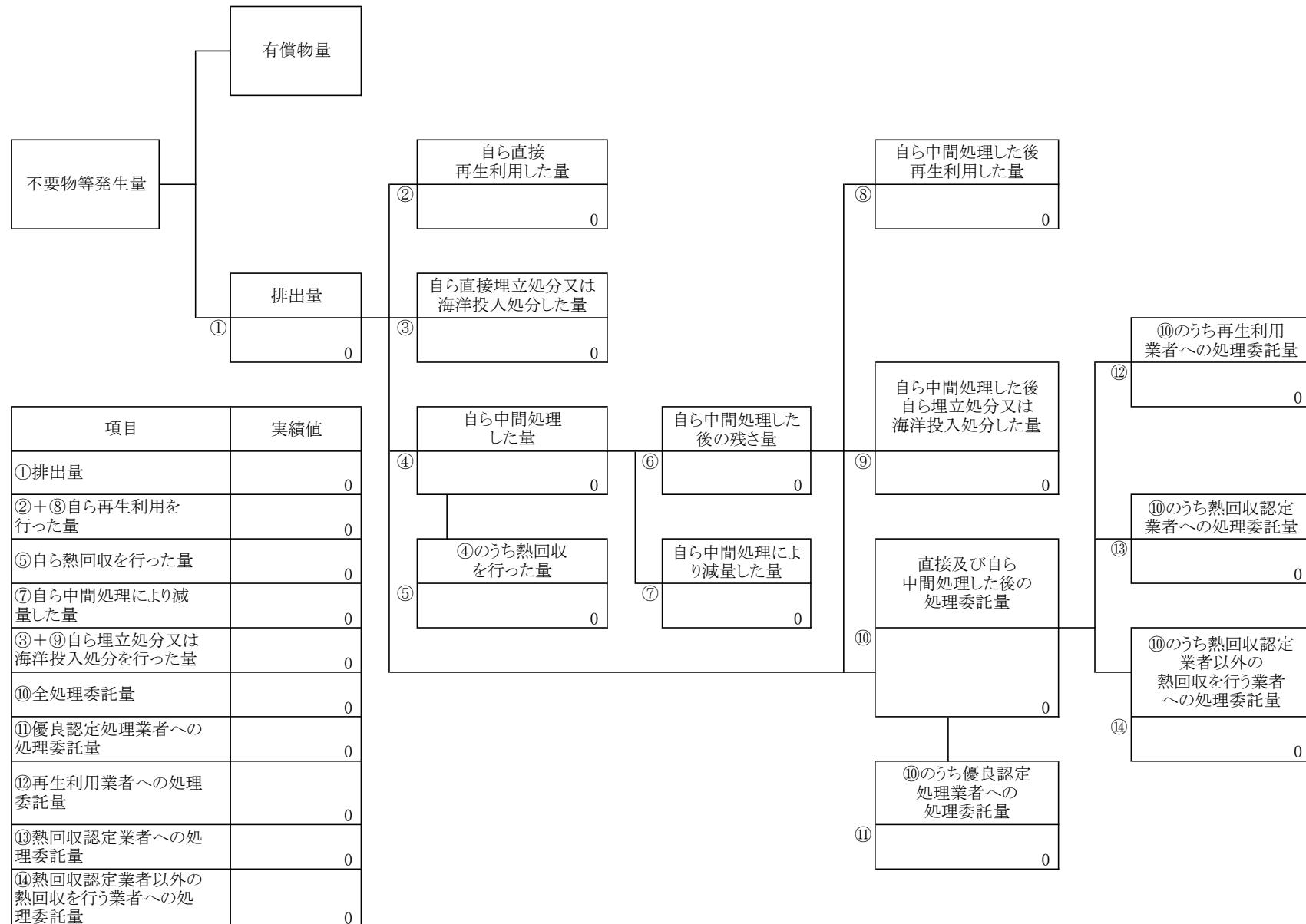
(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑫)

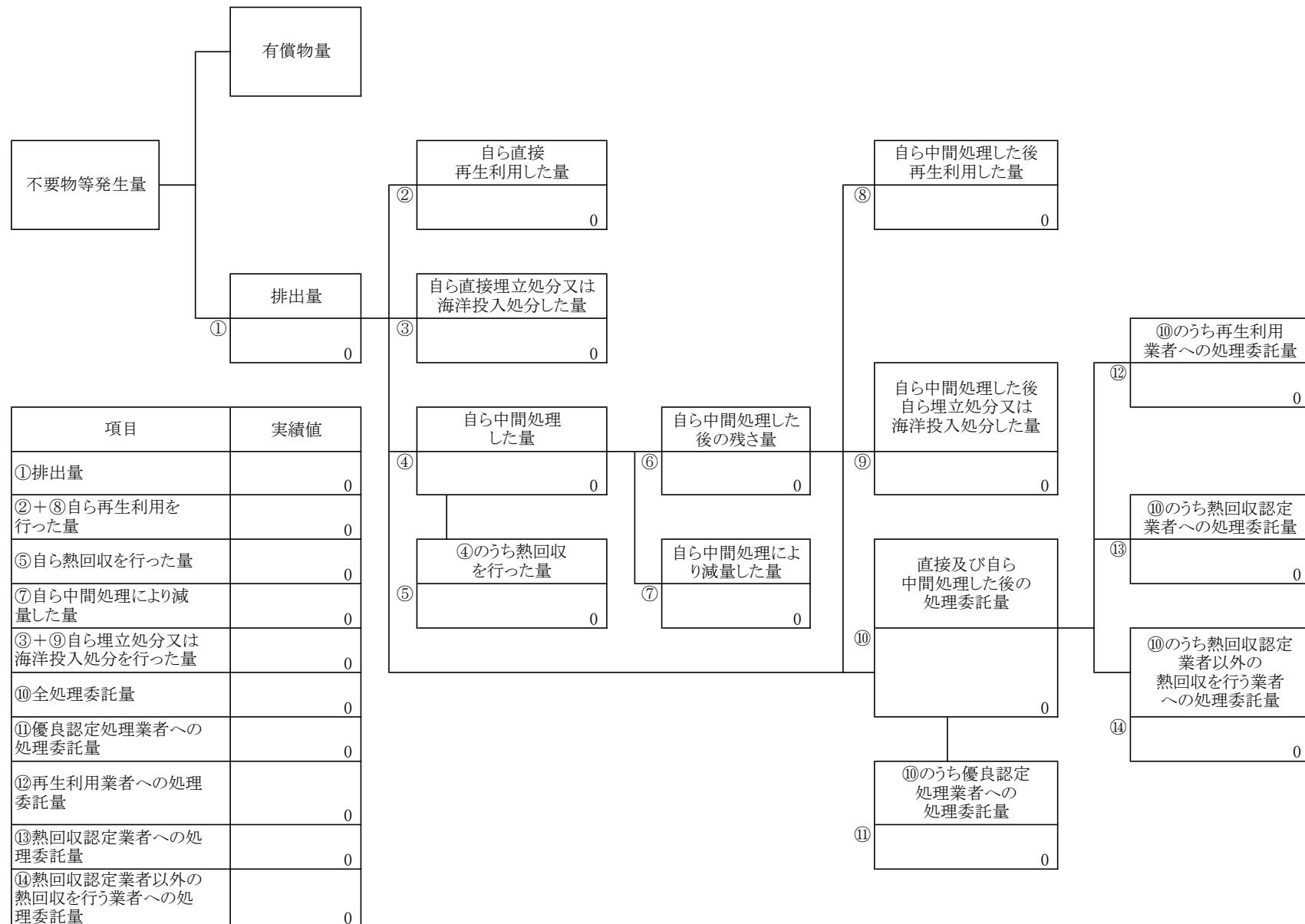
(第2面)



計画の実施状況

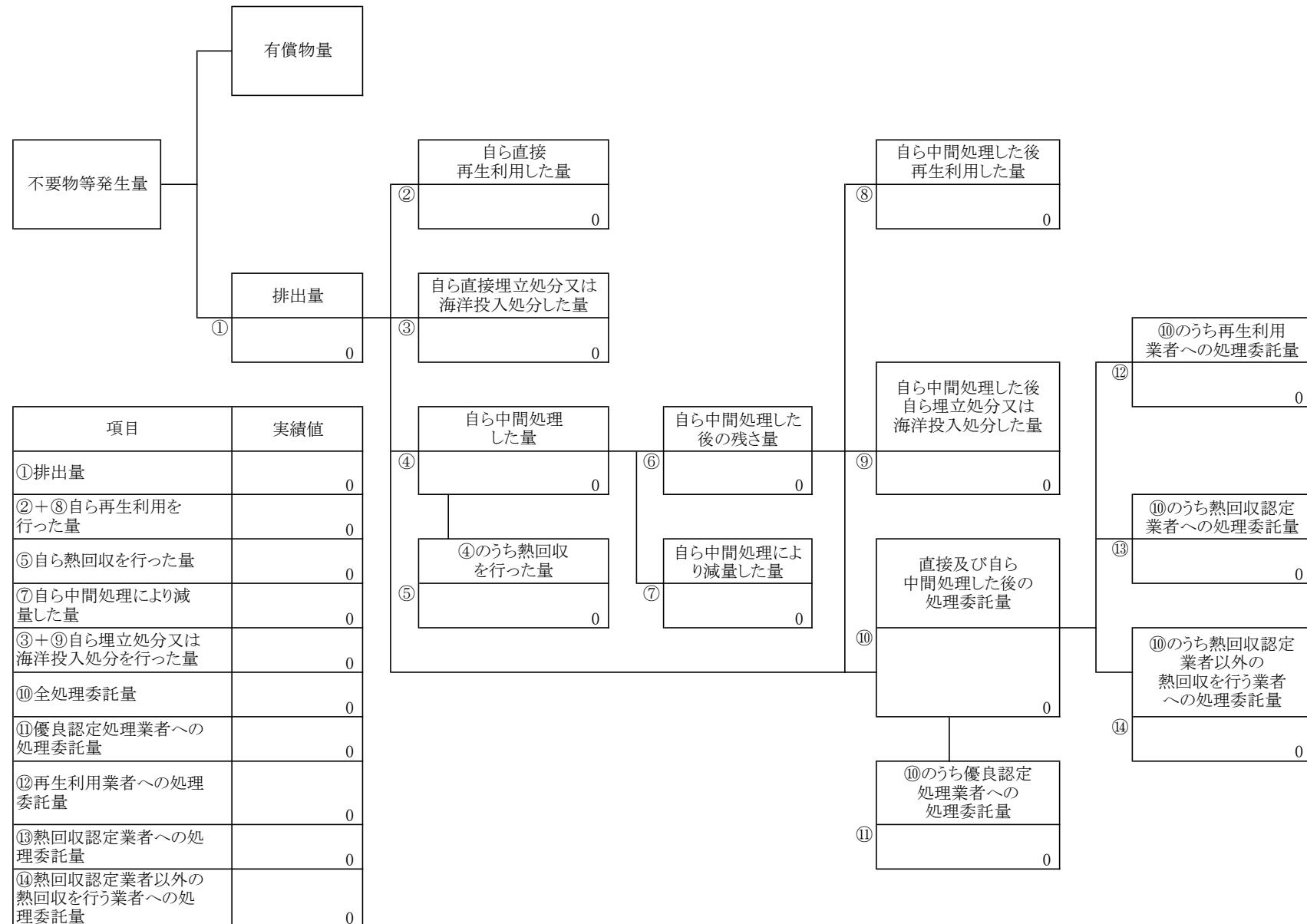
(産業廃棄物の種類: ⑬)

(第2面)



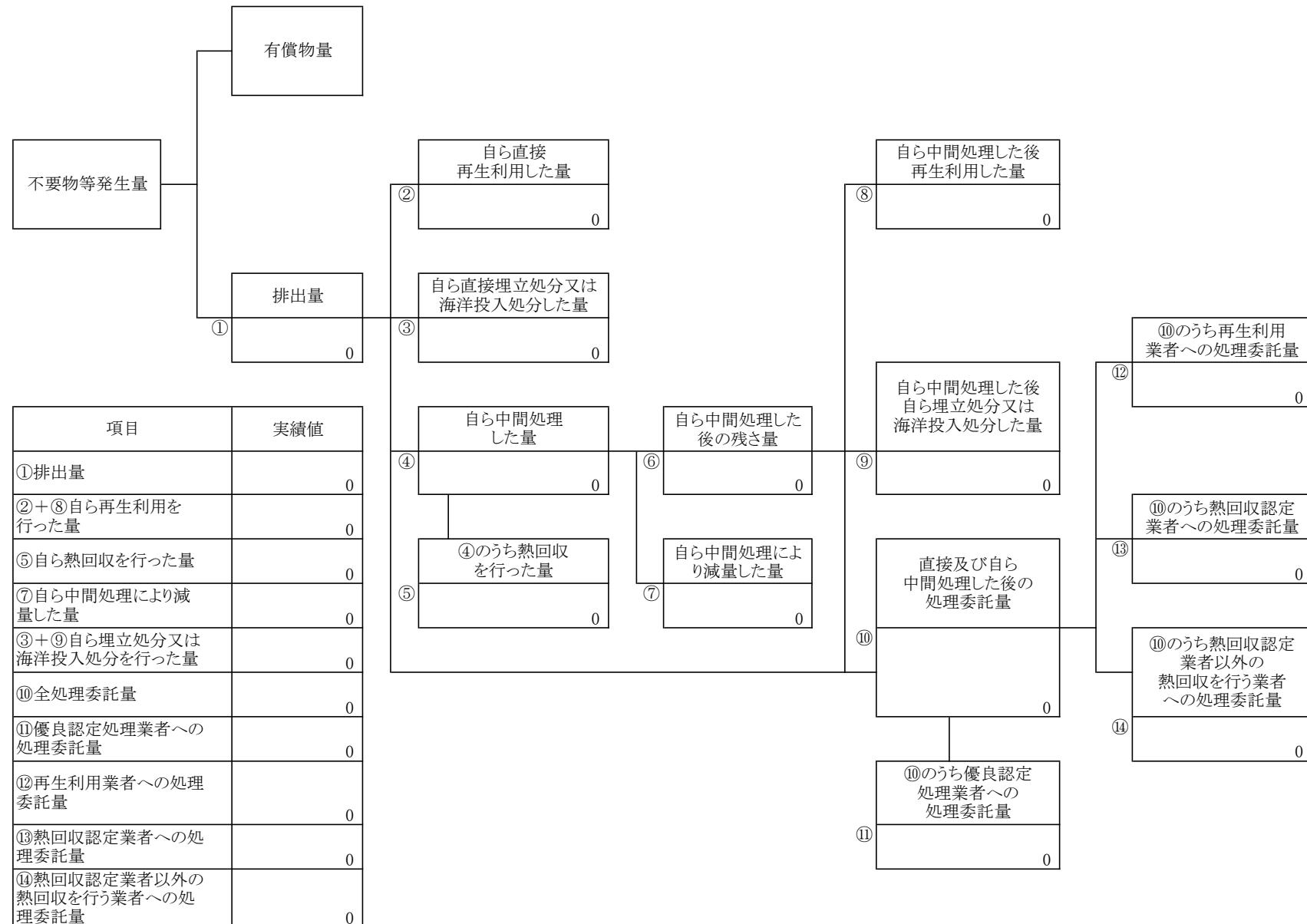
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑭)



計画の実施状況

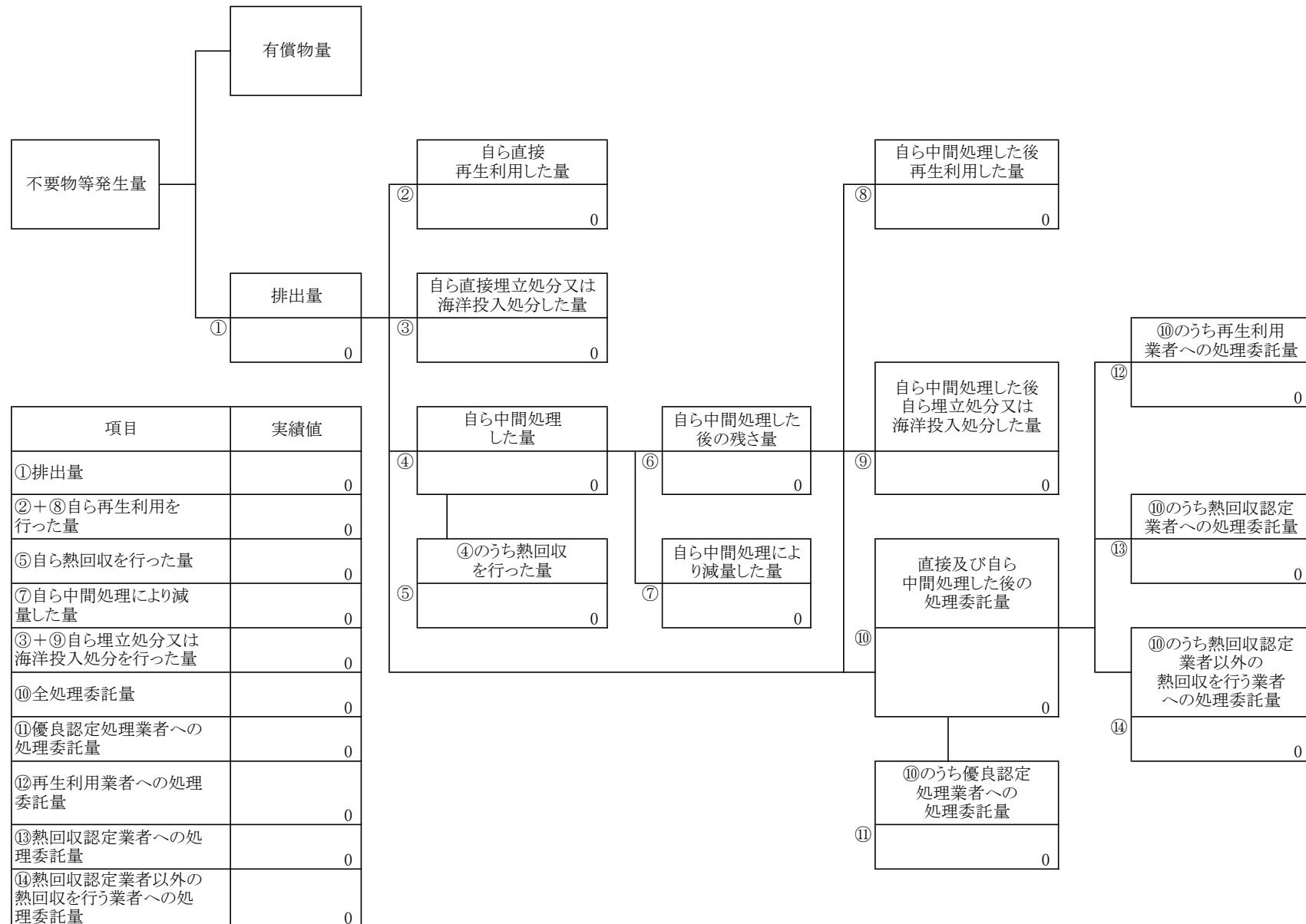
(産業廃棄物の種類: ⑯)



計画の実施状況

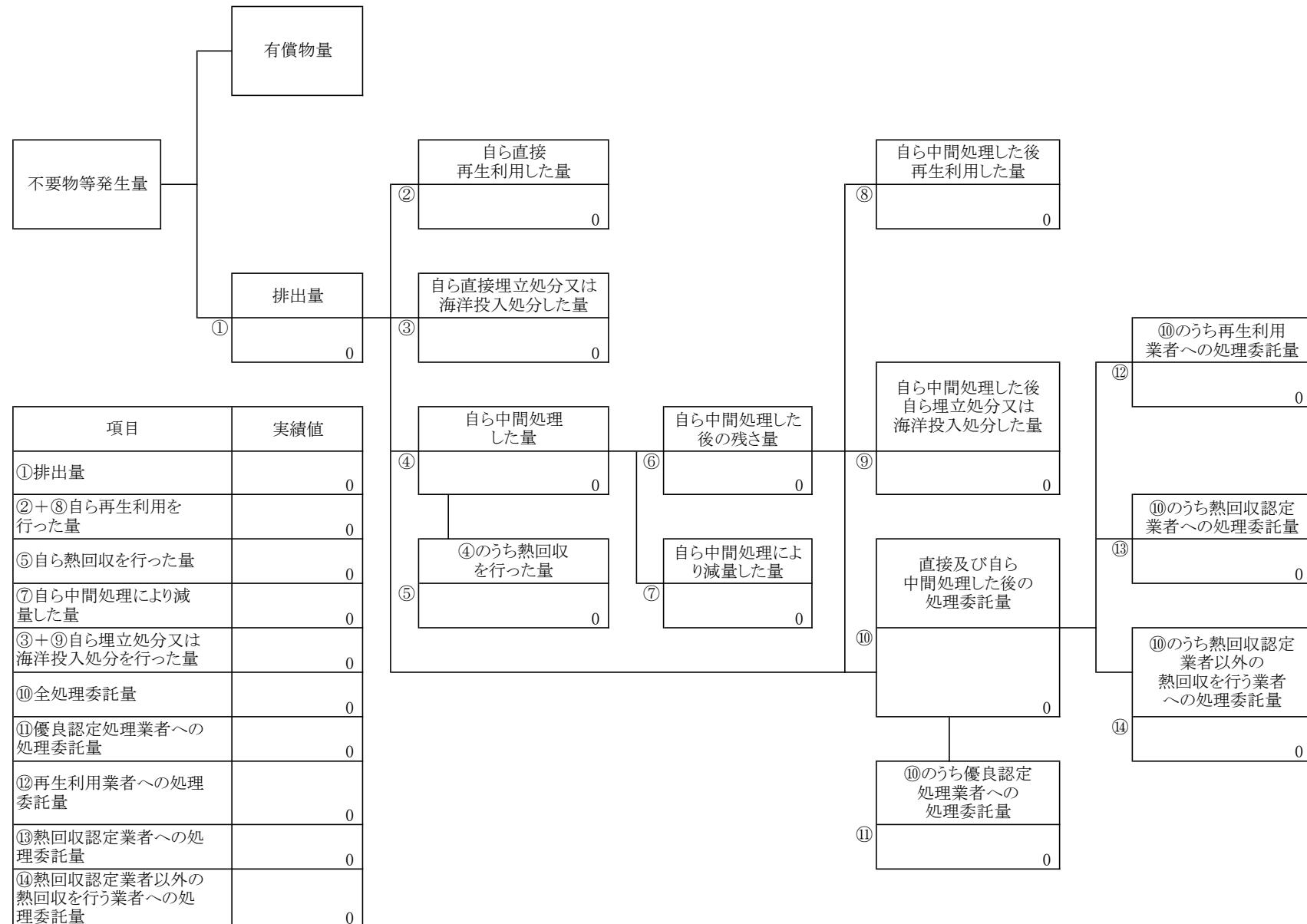
(産業廃棄物の種類: ⑯)

(第2面)



計画の実施状況

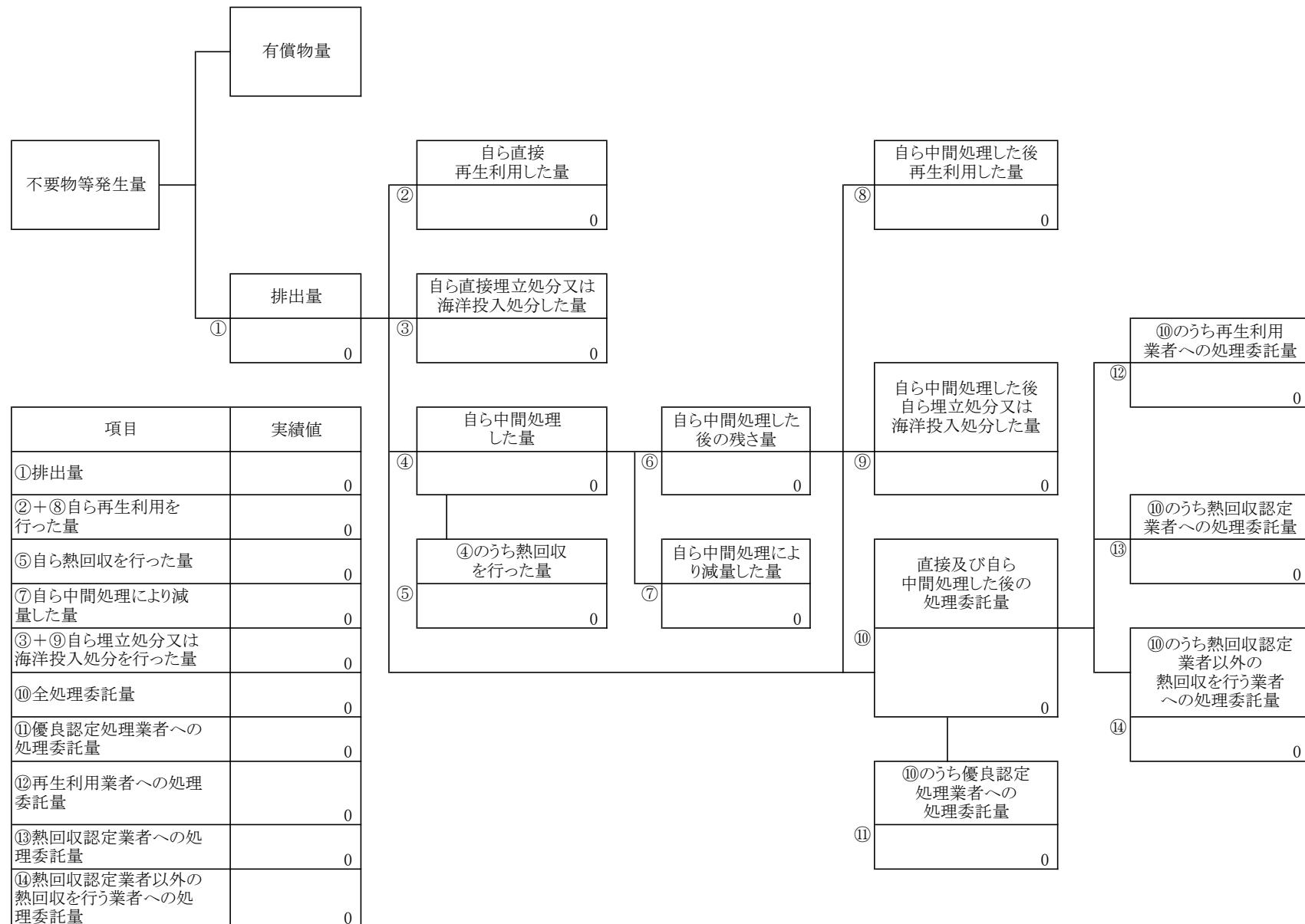
(産業廃棄物の種類: ⑯)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑯)

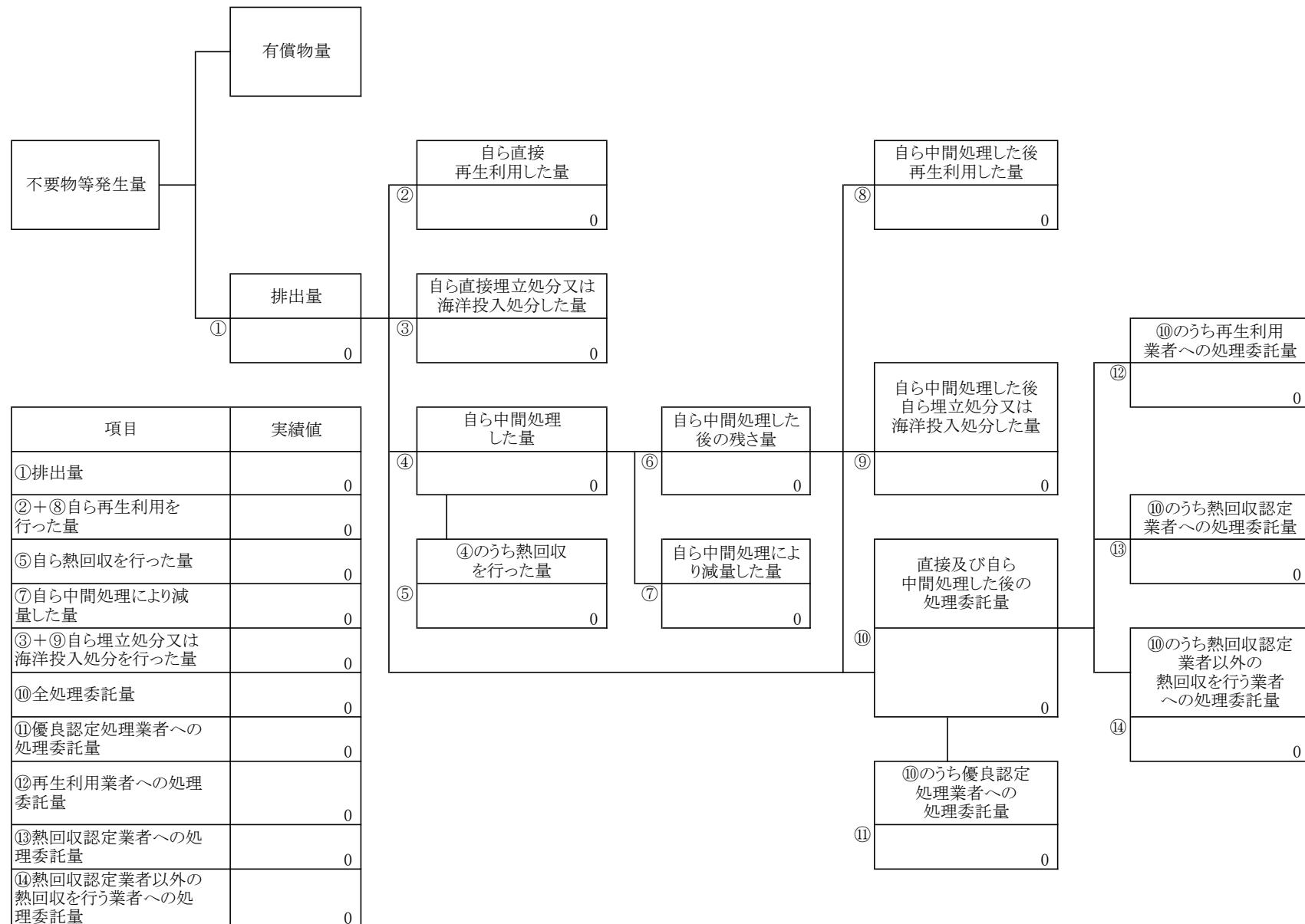
(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑯)

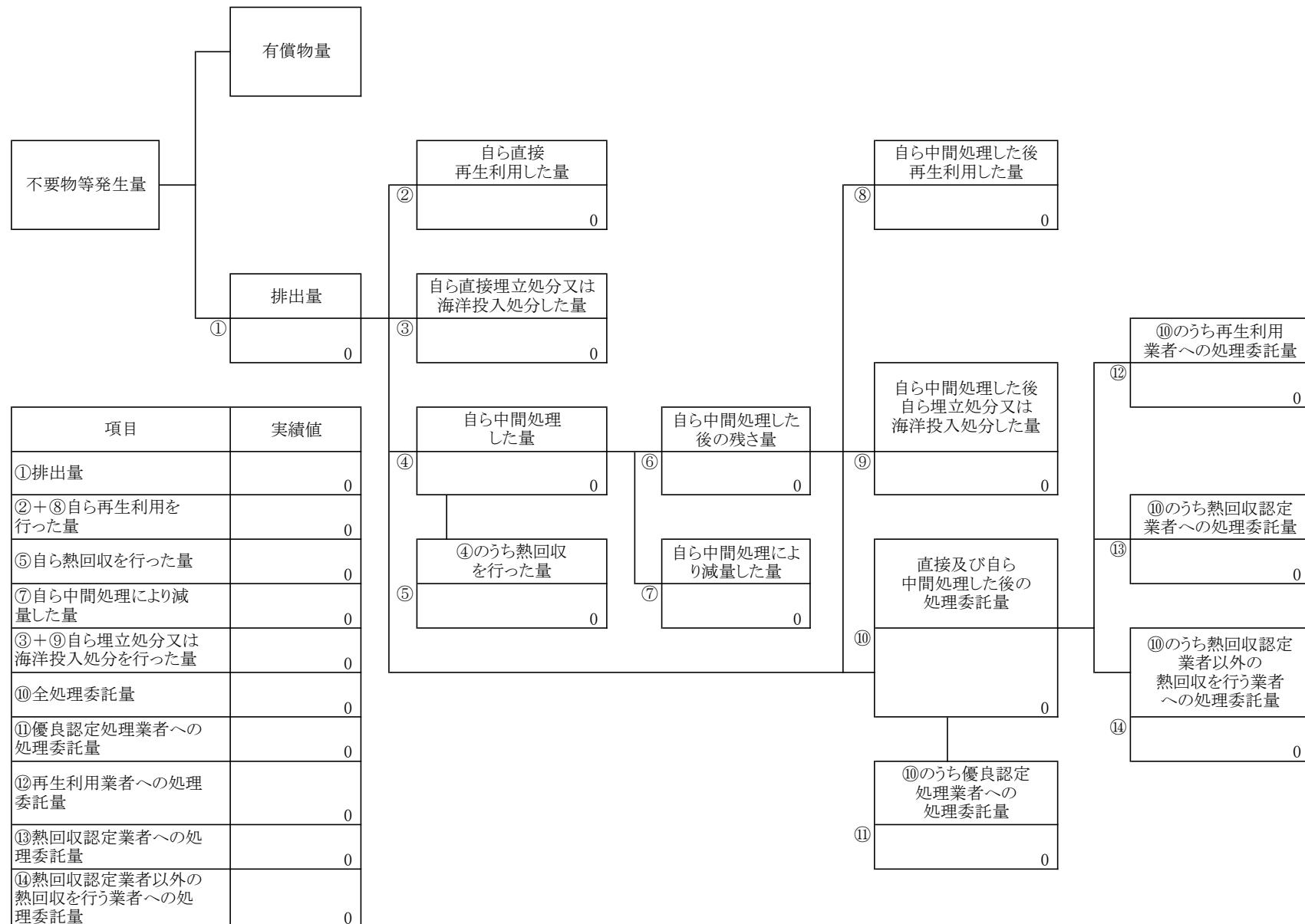
(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑩)

(第2面)



産業廃棄物処理計画実施状況報告書の〔別紙〕

提出者						
住所	名称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
熊本県熊本市南区野田三丁目13番1号	株式会社前田産業	環境管理課				

産業廃棄物の種類		計画の実施状況														
コード 参照	名称	①排出量 (t)	②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自己直埋立 換分又は海洋投 入処分した量(t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤④のうち 熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残さ量 (t)	⑦自ら中間処理 により減量した量 (t)	⑧自ら再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理した後 自己埋立又は海 洋投入処分した量(t)	⑩直接及び自ら 自己処理した後の 処理委託量 (t)	(※=①-②-③-④+⑥-⑦-⑨=⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮)	⑪+⑫	⑬+⑭		
産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の種類ごとの量	①の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量	①の量のうち、自ら中間処理をせず自ら直埋立換分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、自ら中間処理した産業廃棄物の当該中間処理前の量	④の量のうち熱回収を行った量	④の量から⑤の量を差し引いた量	⑥の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量	⑥の量のうち、自ら直埋立換分及び海洋投入処分した量	中間処理及び最終処分を委託した量	⑨の量のうち、処理業者への再生利用委託量(⑬、⑭、⑯除く)	⑩熱回収認定業者以外の処理委託量(t)	⑪熱回収認定業者以外の熱回収業者への処理委託量(t)	⑫その他の中間処理委託量(t)	⑬優良認定処理業者への処理委託量(t)	⑭自ら再生利用を行った量(t)	⑮自ら直埋立換分又は海洋投入処分を行った量(t)
1 1501	①コンクリート破片	674.36				0			674.36	674.36				517.92	0	0
2 1502	②アスコン破片	3.91				0			3.91	3.91				0	0	0
3 2020	③管理型建設系混合廃棄物	0.65				0			0.65	0.65				0.65	0	0
4 500	④廃アルカリ	0.72				0			0.72	0.00				0.72	0.72	0
5	⑤					0			0						0	0
6	⑥					0			0						0	0
7	⑦					0			0						0	0
8	⑧					0			0						0	0
9	⑨					0			0						0	0
10	⑩					0			0						0	0
11	⑪					0			0						0	0
12	⑫					0			0						0	0
13	⑬					0			0						0	0
14	⑭					0			0						0	0
15	⑮					0			0						0	0
16	⑯					0			0						0	0
17	⑰					0			0						0	0
18	⑱					0			0						0	0
19	⑲					0			0						0	0
20	⑳					0			0						0	0
	合計	679.64	0	0	0	0	0	0	679.64	678.92	0	0	1	519.29	0	0

(注)ト�未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
(注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。